

\*\*\*\*\*

開講科目名：比較企業法研究Ⅰ（4単位）

開設年次：1年

開設学部：法学研究科修士課程法学専攻

担当者：加藤 徹

\*\*\*\*\*

#### 《授業の概要》

ECにおいては、加盟国の会社法の内容を統一を図る目的で、1950年代から、加盟各国会社法の内容を調整する作業が開始された。この講義は、その作業によって得られた一連のEC会社法（EC理事会により各国宛に発せられた指令）を比較法研究の対象とし、その概観を通じて、ECの会社法制の特徴、構成国であるイギリスやフランスの会社法制と日本の会社法との異同を明らかにすることを第1の目標とする。

さらに、第2の目標として、このEC会社法制と日本の会社法制との比較を通じて、わが国会社法制の重要課題（公開会社、とくに大会社におけるガバナンス、新株発行制度、M&A・結合企業法制のあり方、企業公示法制等）を検討することを、考えている。